

【大崎軌道工業株式会社】

今年度は社長交代(只野伸助氏⇒門間和弘氏へ)と大きな変化点がありましたが、事故・事象もなく無事故で推移しています。今後も、当社の大きな課題である『レール加工誤り完封』を目指すとともに、『当たり前の事を省略(手抜き)せず確実に実施』と『意識を込めた確認行為の実践』の2項目を念頭に、チーム小牛田(保技セ・出張所・大崎軌道)の一員として、安全レベルの更なる向上を目指していきます。



《職場キーマンの紹介》

佐藤主任は、昨年度に1級土木施工管理技士を見事、1回目で合格しました(本人の努力・やる気の結果だと感じます)。計画担当者として出張所との打合せ・情報共有をしっかりと進めながら効率的な要員計画・采配をしており、なくてはならない存在の一人です。今後の更なる飛躍を期待しています。



(コメント:門間社長)

《溶接Gの紹介》

当社では小牛田出張所管内のレール溶接(GS・GP)作業を、溶接責任者2名(伊藤・志賀)、溶接技術者3名(細川・松岡・梅本)の少数精鋭で施工しています。昨年度の実績はGS:118口、GP:47口で今年度の計画はGS:143口(93口済)GP:17口(12口済)を、精力的に施工しています。今後も定期的な溶接機材の点検・整備等をしっかり行い、各人のスキルに磨きをかけ、良い成果物を提供出来るように使命感を持って取り組んでいきます。



《トピックス①》

JR貨物・宮城野貨物ターミナル駅構内にて、“もも太郎”による連続道床交換を5/2,3の2日間で計50m施工しました。前段にJR貨物・小牛田出張所・大崎軌道の3社合同で現場調査を行い、調査内容を踏まえて出張所と議論・打合せを綿密に行い、予定通りの数量を無事故で完了しました。



《トピックス②》

当社では2020年度末まで、レール加工誤りが各軌道会社ワースト1位でした。そのため、レール加工の実設訓練・対策10箇条(座学)を年3回、計画的に実施しています。社員全員が真剣に取り組む事により、技術力向上・Wチェックの重要性を再確認し、二度と同じ事象を繰り返さないよう取り組んでいきます。



《職場のホープ紹介》

○安住 椋雅(あずみ りょうが)23歳

物静かですが口数は少ないですが、黙々と仕事を頑張っています。今後は、各種資格取得にチャレンジしてほしいです。今後のさらなる成長に期待しています。



《軌道経験》 1年

《抱負》 列車見張員の資格取得、
いずれは、軌作責の資格取得へ向けて頑張ります。

《特技》 絵を描くこと。

《趣味》 友達とゲーム、寝ること。

《夢》 猫をたくさん飼いたい。

○澤口 健(さわぐち たけし)39歳

『腕力と体力』は人並み以上で、休まず頑張っています。今後は、経験を積み重ねさらなる成長に期待しています。



《軌道経験》 11ヵ月

《抱負》 先輩方のご指導のおかげで怪我もなく作業をやってこられました。これからも仕事を早く覚えるように努力します。

《特技》 柔道

《趣味》 犬の散歩

《夢》 マイホーム